



# 心ひとつに

美郷中学校  
学校報 NO.24  
R4. 9. 27

## 吹奏楽部 東北大会へ

18日(日)、リリオスを会場に、第44回秋田マーチングフェスティバル美郷大会が開催され、本校吹奏楽部は優秀賞を受賞し、東北大会出場への推薦をいただきました。おめでとうございます!

重い楽器を持って、みんなで動きを合わせながら行うマーチングは、かなりハードな活動です。夏休み中に、体育館前の駐車場で、汗をかきながらリズムに合わせて移動する練習を積み重ね、また、学校が始まってからも、自主的に朝練習を繰り返した結果が実を結び、うれしく思っています。

東北大会は11月5日(土)、宮城県のグランディ21セキスイハイムスーパーアリーナ(利府市)で行われます。更なる高みを目指しましょう!



## 奨励賞をいただきました

昨年度、多くの生徒が実用英語技能検定に挑戦し、英語教育に多大な成果をあげたことに対して、日本英語検定協会より「奨励賞」をいただきました。

この後も、様々な検定の案内が届くと思いますので、資格取得、力試し、あるいは興味・関心を深める等の目的で、挑戦して欲しいと思っています。



## 大曲仙北 新人総合体育大会

9月23日(金)～25日(日)、大曲仙北中学校新人総合体育大会が開催され、先にお知らせした結果となりました。応援等、ありがとうございました。各部の主将の感想等を紹介します。

◎野球部 主将：○○ ○(24) ※( )は学級と組

今回の新人戦を通じて、一人一人が成長できたとし、エラーやミスがあっても部員全員で乗り越えて勝利することができました。決勝には進めませんでしたが、冬の練習など、これからの練習もしっかりがんばって、春や夏につなげられるようにしていきたいと思っています。



◎サッカー部 主将：○○○○(23)

新人戦では、前の方でボールをキープして、中盤に落としてから崩す攻め方が少なかったなどの課題が見つかりました。全県大会に向けてそこを改善して行って、何年かぶりの全県優勝を決めたいと思います。



## 理科研究発表会

20日(火)、第55回大曲仙北児童生徒理科研究発表会が西仙北小学校で開催され、本校の科学部が出場しました。発表した二つのテーマ……

○トミヨ属雄物型の研究Part11

○校内のビオトープにおけるイバラトミヨの生態調査のどちらも「最優秀」を受賞し、県大会へ出場することが決まりました!おめでとうございます!

なお、新型コロナウイルス感染症の拡大を防ぐために、この日の発表会の様子を収めたビデオによって、県大会で審査が行われます。これからの研究を積み重ね、清水の里の古くからの住人「イバラトミヨ(ハリザッコ)」の住みよい環境づくりに貢献できる本校科学部であってほしいと思っています。これからの、がんばりましょう!



## 卓球台をいただきました!

先日、ロートピア仙南さんから卓球台をいただきました。ありがとうございました。

これからの練習等で有効活用させていただきます!



【まだ新しい卓球台です】

◎女子バレーボール部 主将：○○○○

新人戦では、あまり声を出すことができなかったもので、これからは練習中にみんなでしっかり声を出して、チームワークを大切にしていきたいです。お互いにダメだったところをアドバイスし合っていたので、そういうよい点はこれからも続けていきたいと思います。



◎男子バスケットボール部 主将：○○○○(24)

新人戦では、練習してきたディフェンスなどがしっかり発揮できたのでよかったです。しかし、大会を通じて気持ちの弱さが目立ったので、これからの練習では、1試合を通して強い気持ちで戦う精神力を鍛え、もっとディフェンスやオフェンスの強いチームにしていきます。



◎女子バスケットボール部 主将：○○○○○(24)

今回の大会で、逆転された試合では、自分たちで流れを作れなかったことと、ディフェンスで、「ここ1本」をしっかり止められないと、次につながらないと思いました。また、外の人が、中を攻めようとする意識が足りなかったと感じました。これから、チームワークをよくして、声をかけ合いながらプレイしていきたいと思います。



◎男子卓球部 主将：○○○○(23)

よかったところは、団体戦で急な変更があったにもかかわらず、しっかり2勝することができたことです。サーブや今まで練習してきたドライブなどが結構、相手に通用することがわかってよかったです。個人戦でよかったところは、相手に対する攻め方を途中から変えて点やセットをとれたことです。悪かったところは、攻める時にミスが多かったことなので、これからはカウンターなど、相手に対する攻め方をしっかりしていきたいです。



◎女子卓球部 主将：○○○○(24)

新人戦では、それぞれが改善すべき所を日々の練習でがんばり、団体戦が優勝で全県大会出場、個人戦で4名が全県大会出場となりました。全県大会でも団体優勝を目指して、さらに改善すべき所を、これからの日々の練習で努力していきたいと思います。



◎男子ソフトテニス部 主将：○○○○(21)

新人戦では、一人一人が自分たちのモットーである「明るく元気に、誰も休まない」をしっかり達成できていたのでよかったです。

課題として、プレーの面では、前衛と後衛の一人一人の動きがまだまだ甘いので、ラリーを続けられるようにすることです。メンタル面では、負けている場面でも落ち込まず、前向きに捉えることがもう少しできていればいいなと思いました。



◎女子ソフトテニス部 主将：○○○○(21)

新人戦団体戦の決勝トーナメントでは、惜しいところで負けてしまって悔しかったです。個人戦では、初戦から強い相手でしたが、ペアの人と協力し、今までにないくらいの力を出すことができました。新人戦を通して、まだまだできないことがたくさんある事がわかったので、これからの練習でそれを解決し、来年の総体に生かしていきたいと思います。



◎陸上競技部 主将：○○○○(23)

今回の結果は今までよりよかったので、これからも、さらによりよい結果が出せるようにがんばっていききたいと思います。冬は、筋トレなどに取り組んで、体力などが落ちないようにしっかりがんばりたいです。

